

みんなで見つけて、みんなで作る、 『キケン・発見 探検隊』キット

キット A

「こどもの危険回避能力向上を通じた安全対策強化」の 活動ツール



[キット A 収録内容]

- ・KYTシート(掲示用)…3枚
- ・KYTシート(「啓発したい危険」説明用)…3枚
- ・安全マップイメージ図…1枚

キットの内容

本キットは、楽しみながら危険回避能力を身に付けることを目的とした「アクティビティ・キット」です。

本キットには、次のような内容が含まれます。

- ・放課後児童クラブの生活および遊びを想定した KYT(危険予知トレーニング)
- ・放課後児童クラブで起きた/起こりそうな事故を可視化・共有する安全マップの作成

キットの構成

キット A とキット B の 2 種類があります。

<キット A>

- ・こどもおよび放課後児童支援員等を対象としています。
- ・KYT 活動で使用する KYT シート(3 種類)と、安全マップのイメージ図(2種類)が入っています。

<キット B>

- ・放課後児童支援員等を対象としています。
- ・キット A の使い方を含め、活動の進め方やポイントを記載しています。

1. 放課後児童クラブの活動に、どんなキケンがひそんでる？



KYTシート: ①屋外(校庭)



危険の例は次のページ→



KYTシート: ②屋内(遊戯室)



危険の例は次のページ→



①道具の至近距離で遊んだり走り回ったりしている

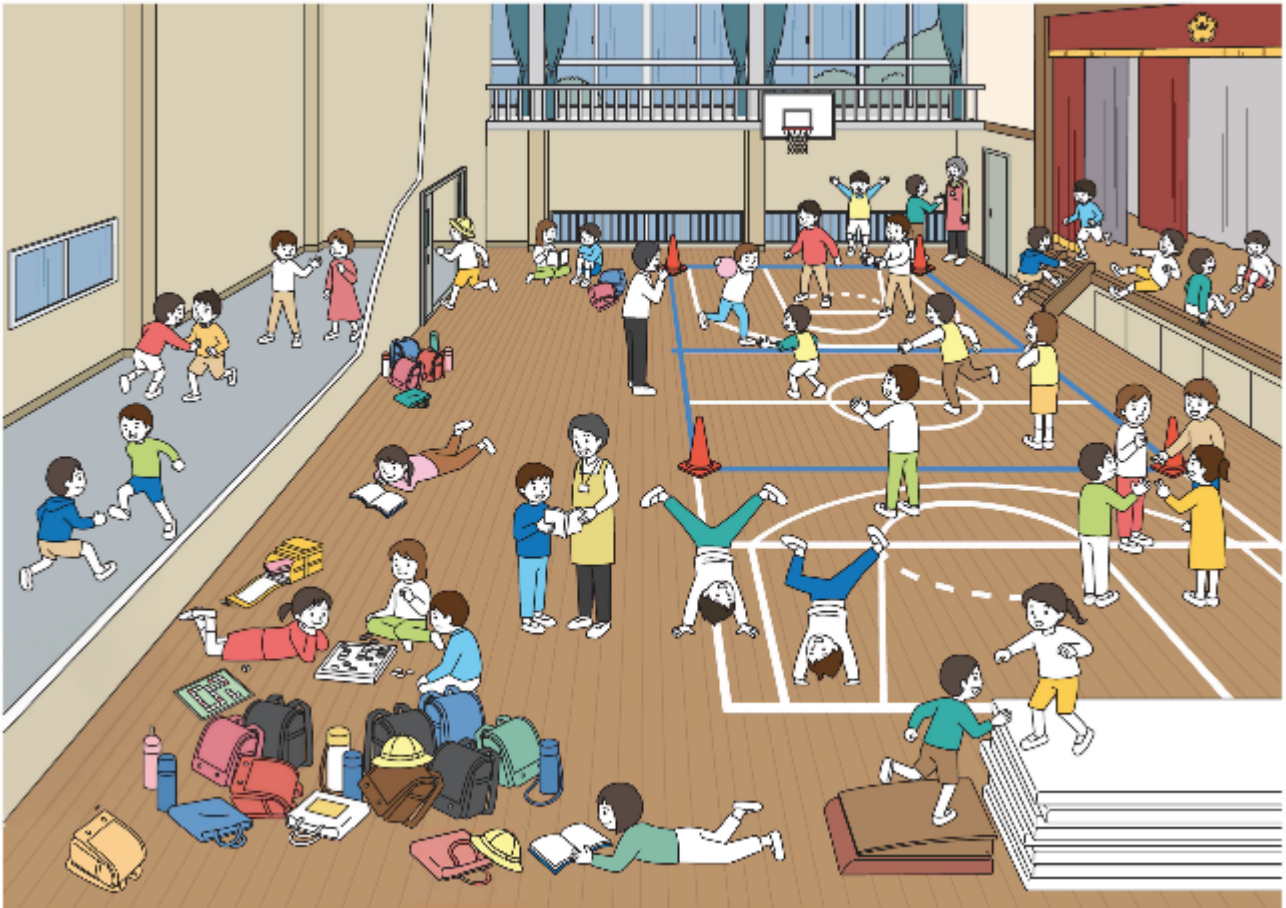
- 屋内で生じた事故には、「足元の障害物への不注意による転倒」が多くみられます。
- 模造紙や毛布、ボールなど、床にある道具等を踏んでしまい、足をとられて転倒するケースが多いです。

②施設設備の周りで走り回る

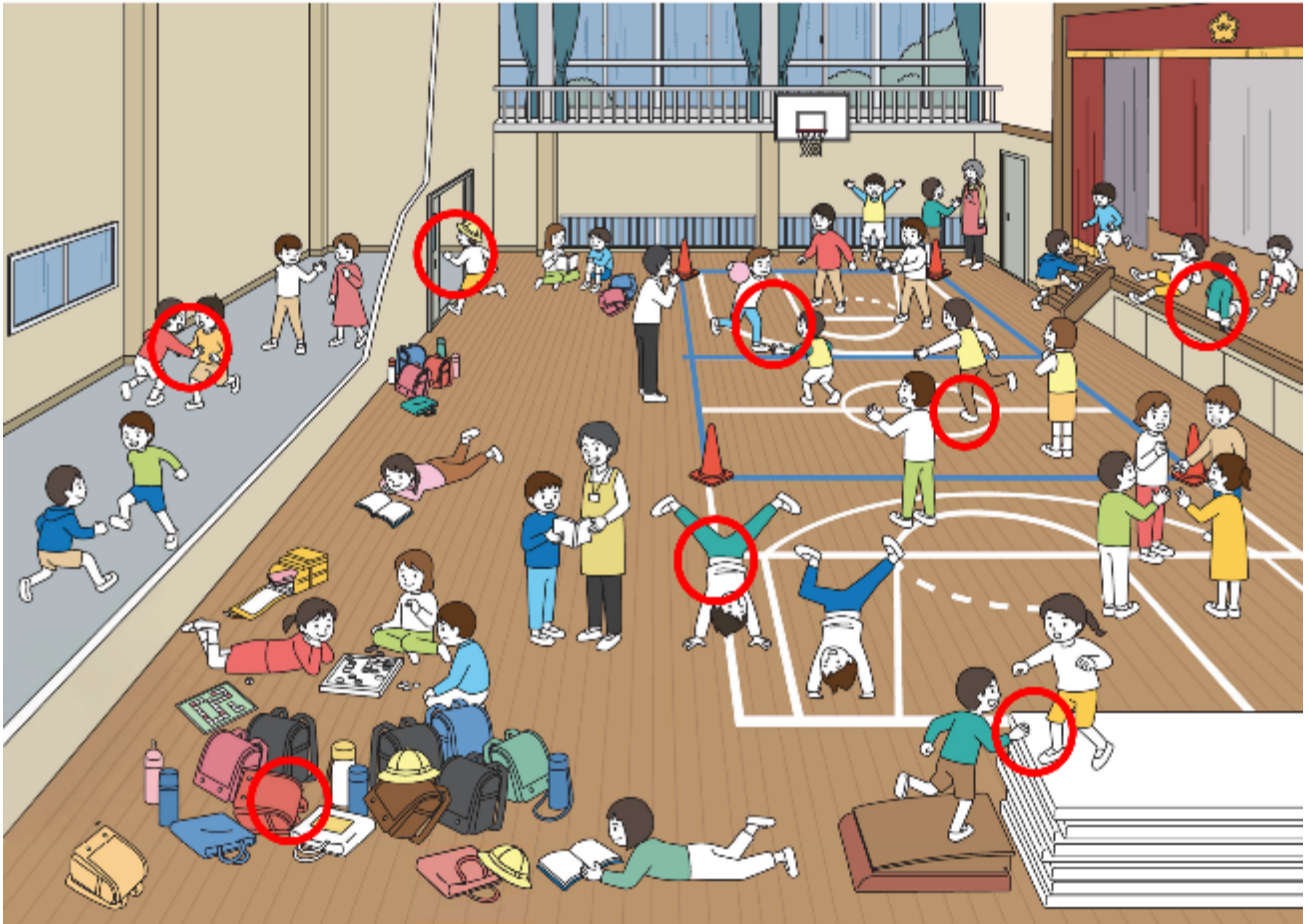
- 屋内で生じた事故には、転倒後に施設設備へ接触する事故が多く見られます。
- 転倒した際にロッカーの角に頭部をぶつけて出血する、遊戯室のドアに脚をぶつけるなど、転倒と同時に屋内設備に接触し、怪我に至っています。



KYTシート: ③屋内(体育館)



危険の例は次のページ→



危険の例

① ボール遊びをしている

- 体育館内では、ボール遊び中の事故が多く発生しています。
- 特に、ドッジボール中において、こども同士の衝突や転倒、ボールの取り損ね等による事故がみられます。

<こども同士の衝突による事故>

例えば、ドッジボール中に他児に足を踏まれる、ボールを拾おうとして他児と衝突する、他児と同時にボールを取ろうとして手が接触する、ボールを避けようと後退した際に他児と接触して転倒するなど、ボールに注意が集中する中で衝突が起きています。

<設備等への衝突による事故>

ボールを追いかけるときにマットに足を引っかける、壁側に転がったボールを追って壁に足をぶつけるなど、ボールに注意が向けられる中で屋内施設・設備に衝突し、事故に至っています。

② 素足で遊んでいる

- 体育館特有の条件による事故として、裸足で遊んでいるときにつまずき、足指を負傷するなど、室内での動的な遊びならではの事故もみられます。

2. みんなが出会ったキケンを共有しよう

みんなで発見、みんなで作る、「●●放課後児童クラブ 安全マップ」

放課後児童クラブの屋内外の写真や白地図を用意し、そこに子どもや放課後児童支援員が実際に遭遇した「キケン」の情報を書き込んでいきます。

「安全マップ」の作成イメージは以下の通りです。

屋内の安全マップ



屋内の安全マップ ルール(例)

赤色○シール: けがをした

青色□シール: ヒヤリとした

オレンジ△シール: 放課後児童支援員等に注意された

黄色○シール: けがをした人を見た

小さなシール: 低学年

大きなシール: 高学年

屋外の安全マップ



屋外の安全マップ ルール(例)

赤色○シール:1~3年生がけがをした

赤色△シール:4~6年生がけがをした

赤色□シール:放課後児童支援員等がけがをした

青緑色○シール:1~3年生がヒヤリとした

青緑色△シール:4~6年生がヒヤリとした

青緑色□シール:放課後児童支援員等がヒヤリとした

作成の過程では、適宜振り返りの時間を設け、シールを貼った場所について、どのような出来事があったのか等を具体的に記載した付箋を追加していく方法も効果的です。

以下は、屋外の安全マップを用いて振り返りを行った例です。

振り返り



屋外の安全マップ 付箋(例)

手が滑ってのぼり棒から落ちそうになった

ジャングルジムの上に乗っていて落ちた。痛かった。

鬼ごっこしていて転んだ

グラウンドの外に行こうとしている人がいた！

ジャングルジムからジャンプして転んだ

コンクリートの段差に気づかなくて転んだ

帽子をかぶらず走っている。熱中症！

放課後児童クラブにおける事故防止(こどもの危険回避能力向上)に関する調査研究 委員(五十音順・敬称略)

氏名	所属
植木 信一	新潟県立大学 人間生活学部子ども学科 教授
金坂 尚人	特定非営利活動法人S-pace 神戸市立六甲道児童館 館長
木宮 敬信	常葉大学 教育学部 教授
鈴木 瞬	金沢大学 人間社会研究域 学校教育系 准教授
高野 直美	群馬パース大学 看護学部 看護学科 講師
高野 由美子	世田谷区役所 子ども・若者部 児童課 課長補佐
塚原 星子	世田谷区役所 子ども・若者部 児童課 課長補佐

活動ツールの作成にあたっては、令和7年度全国こどもの健全育成リーダー養成セミナーの場を借りて、全国の放課後児童支援員の方々から沢山の貴重なご意見をいただきました。
本研究にご協力いただいた全ての皆様に、心より感謝いたします。

「こどもの危険回避能力向上を通じた安全対策強化」の活動ツール
ーみんなで見つけて、みんなで作る、『キケン・発見 探検隊』キット キットA

令和7年度子ども・子育て支援調査研究事業
放課後児童クラブにおける事故防止(こどもの危険回避能力向上)に関する調査研究

2026(令和8)年3月発行
発行・編集／みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社
社会政策コンサルティング部
〒100-8176 東京都千代田区大手町1-5-5
TEL 03-5281-5276